

経済・金融 フラッシュ

米12月ISM指数：製造業・非製造業指数ともに上昇

経済調査部門 主任研究員 土肥原 晋

TEL:03-3512-1835 E-mail: doihara@nli-research.co.jp

米12月ISM指数は製造業が53.9、非製造業が52.6とともに前月から上昇、製造業指数は市場予想を上回ったが、非製造業指数では下回った。製造業では、生産、雇用指数といった主要構成指数が上伸しており、昨年の夏場にかけての落ち込みからより早く立ち直りを見せつつある。反面、非製造業では、雇用指数が連月で50割れを記録するなど、昨年4月以来続いている底這い圏での動きを脱しておらず、今後、持続的な回復への動きへと転じるのが注目される。

1、上昇傾向見せる製造業指数と、横ばい続ける非製造業指数

企業のセンチメントを示すISM（米供給管理協会）指数では、12月製造業指数（PMI）が53.9と前月（52.7）比で1.2ポイント上昇、市場予想（53.5）を上回った。連月の上昇で6月（55.3）以来の水準を回復した。

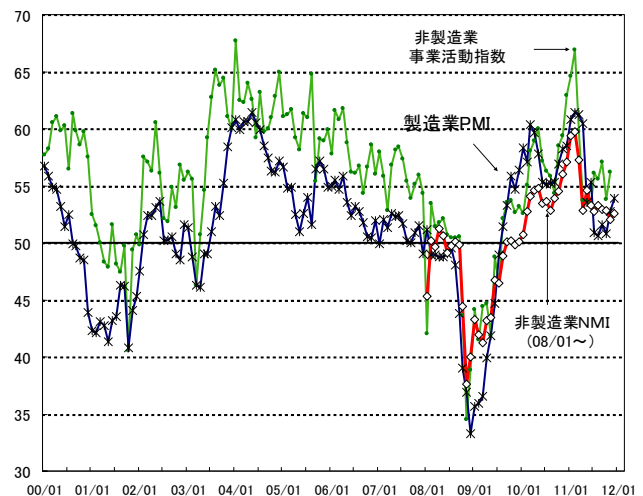
PMIは、金融危機後の2008年12月に33.3とリセッション時のボトムを記録した後、2009年8月には50台を回復、今回で50越えは29ヵ月連続となる。

昨年4月までは4ヵ月連続で60台の高水準を維持していたことを考慮すると、ようやく回復途上についたばかりとも言えるが、12月のPMIを除く製造業10指数の動きを見ると、前月比で下落したのは在庫関連の2指数に留まる

など、全般的に上昇基調を強めた形となっている。なお、発表元のISMでは、過去のデータから見たPMIが示す経済全体の分かれ目（GDPのゼロ成長）は42.5であり、12月水準（53.9）は実質GDPの年率4%に対応する水準としている。

一方、12月非製造業指数（NMI）は52.6と前月比0.6ポイント上昇したものの、市場予想（53.0）は下回った。非製造業の業況の分かれ目となる50は25ヵ月連続で上回った。NMIは4月に急低下（3月57.3→52.8）して以降53前後の狭い範囲で横ばい的な動きを続けており、12月も同様の動きに留まった。NMIを除く10指数の動きを見ると、4指数が上昇し5指数が下落したが、NMIを構成する4指数（事業活動、新規受注、雇用、入荷遅延）のうち3指数が上昇、下落

（図表1） ISM指数の推移（月別）



（資料）Institute for Supply Management、以下も同じ。

は全て非構成指数だった。なお、指数全体での最高値は価格指数の 61.2、最低値は受注残高の 45.5 となる。

製造業 (PMI) と非製造業 (NMI) の動きを比較すると、リセッション後の 2009 年 7 月以降昨年 4 月までは PMI が NMI を上回って推移しており、製造業のセンチメント回復が先行していたが、これは、非製造業指数には住宅バブル崩壊や金融危機等の影響が大きかった金融、不動産・建設、個人消費関連産業等が含まれていることにもよる。その後、今年の夏場にかけての景気減速下では製造業のセンチメント悪化が先行し、ほぼ 2 年ぶりに製造業が下回ったが、昨年 11 月以降は再び製造業の回復が先行している。

(各指数別の動向)

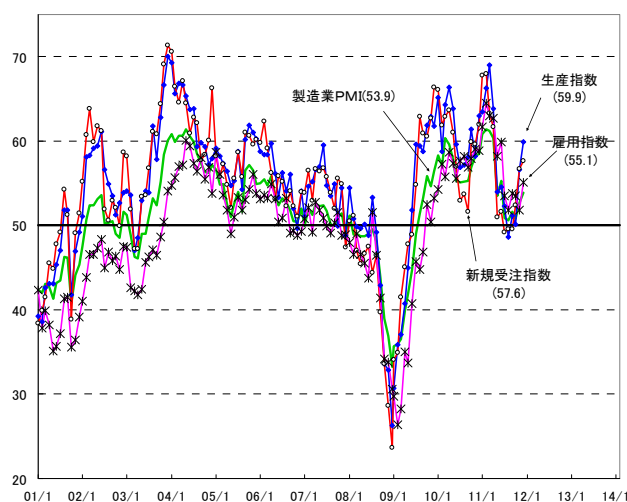
2、製造業主要指数では、生産・雇用指数が改善

PMI の構成 5 指数 (新規受注、生産、雇用、入荷遅延、在庫) では、生産が 59.9、雇用が 55.1 といずれも 3.3 ポイント上昇、生産指数は全体でも最高値となった。新規受注も 57.6 と 0.9 ポイント上昇、3 ヶ月連続の続伸を見せた。半面、在庫が 47.1、前月比▲1.2 ポイントと構成指数の中では唯一の下落となった。

先行的な意味合いの強い受注指数の上昇が在庫を圧縮、生産や雇用の引き上げにつながった形となっている。

その他では、輸入指数が 5.0 ポイント、受注残指数が 3.0 ポイントと上昇が大きかった半面、顧客在庫指数が▲7.5 ポイントと低下幅が大きく、42.5 と全体の最低値となった。全般的に製造業の各指数は改善方向へと転換を見せている。

(図表2) 製造業 PMI と主要構成指数の推移



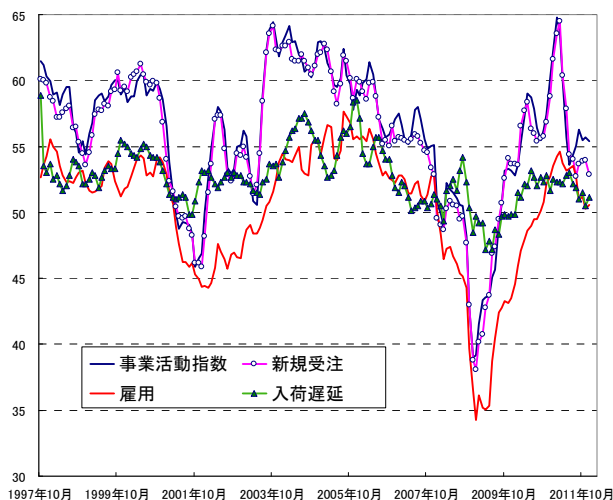
注：月別、() 内の数値は 2011 年 12 月値

3、非製造業各指数では、雇用指数が連月で 50 割れ

12 月非製造業各指数の前月比の動きを、総合指数 (NMI) を構成する主要 4 指数 (事業活動、新規受注、雇用、入荷遅延) で見ると、事業活動指数が 56.2 と前月比横這いとなったのを除くと、新規受注指数が 53.2 と 0.2 ポイント、雇用指数が 49.4 と 0.5 ポイント、入荷遅延指数が 51.5 と 1.5 ポイントといずれも上昇した。ただし、雇用指数が連月の 50 割れに留まるなど、製造業の雇用指数が 2 年余にわたり 50 台を保っているのと比べ低位にある。金融危機でのダメージが大きかった業種を抱えていることもあるが、非製造業の雇用に占める位置づけを考慮すると、今後の雇用動向との関連が注目されよう。

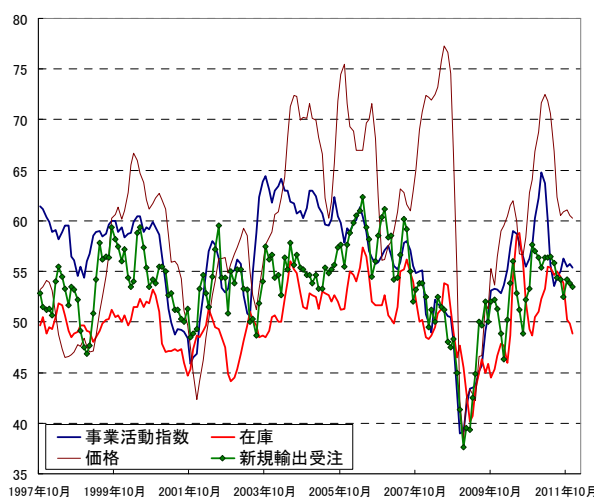
その他の指数では、輸入指数が 54.0 (前月比 5.5 ポイント) と上昇が大きかったのを除くと押し並べて低下を見せた。輸出指数が 51.0 と同▲4.5 ポイント、在庫指数が 48.5 と同▲4.0 ポイント、在庫センチメントが 59.5 と同▲3.5 ポイント下落するなど低下幅も比較的大きかった。

(図表3) ISM非製造業各指数の推移(その1)



注：3ヵ月移動平均

(図表4) ISM非製造業各指数の推移(その2)



注：3ヵ月移動平均

(図表5) ISM指数の各指数別の推移

	製造業指数														11→12月 変化幅				
	10年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	11年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月		9月	10月	11月	12月
P M I	55.1	55.2	55.3	56.9	58.2	58.5	60.8	61.4	61.2	60.4	53.5	55.3	50.9	50.6	51.6	50.8	52.7	53.9	1.2
新規受注	52.9	53.7	51.6	59.9	59.6	62.0	67.8	68.0	63.3	61.7	51.0	51.6	49.2	49.6	49.6	52.4	56.7	57.6	0.9
生産	56.9	57.2	58.1	61.4	58.2	63.0	63.5	66.3	69.0	63.8	54.0	54.5	52.3	48.6	51.2	50.1	56.6	59.9	3.3
雇用	57.6	58.2	56.9	57.9	59.0	58.9	61.7	64.5	63.0	62.7	58.2	59.9	53.5	51.8	53.8	53.5	51.8	55.1	3.3
入荷遅延	58.0	55.9	53.8	52.3	58.1	56.7	58.6	59.4	63.1	60.2	55.7	56.3	50.4	50.6	51.4	51.3	49.9	49.9	0.0
在庫	50.3	50.9	56.0	53.2	56.1	51.8	52.4	48.8	47.4	53.6	48.7	54.1	49.3	52.3	52.0	46.7	48.3	47.1	▲ 1.2
顧客在庫	39.0	43.5	42.5	44.0	45.5	40.0	45.5	40.0	39.5	40.5	39.5	47.0	44.0	46.5	49.0	43.5	50.0	42.5	▲ 7.5
価格	57.5	61.5	70.5	71.0	69.5	72.5	81.5	82.0	85.0	85.5	76.5	68.0	59.0	55.5	56.0	41.0	45.0	47.5	2.5
受注残高	54.5	51.5	46.5	46.0	46.0	47.0	58.0	59.0	52.5	61.0	50.5	49.0	45.0	46.0	41.5	47.5	45.0	48.0	3.0
新規輸出受注	56.5	55.5	54.5	60.5	57.0	54.5	62.0	62.5	56.0	62.0	55.0	53.5	54.0	50.5	53.5	50.0	52.0	53.0	1.0
輸入	52.5	56.5	56.5	51.5	53.0	50.5	55.0	55.0	56.5	55.5	54.5	51.0	53.5	55.5	54.5	49.5	49.0	54.0	5.0
	非製造業指数																		
N M I	53.7	52.8	53.9	54.5	56.0	57.1	59.4	59.7	57.3	52.8	54.6	53.3	52.7	53.3	53.0	52.9	52.0	52.6	0.6
事業活動	56.3	55.9	54.4	58.5	59.4	62.9	64.6	66.9	59.7	53.7	53.6	53.4	56.1	55.6	57.1	53.8	56.2	56.2	0.0
新規受注	56.1	55.0	55.6	56.6	58.5	61.4	64.9	64.4	64.1	52.7	56.8	53.6	51.7	52.8	56.5	52.4	53.0	53.2	0.2
雇用	50.3	49.5	50.7	52.1	53.6	52.6	54.5	55.6	53.7	51.9	54.0	54.1	52.5	51.6	48.7	53.3	48.9	49.4	0.5
入荷遅延	52.0	51.0	55.0	51.0	52.5	51.5	53.5	52.0	51.5	53.0	54.0	52.0	50.5	53.0	49.5	52.0	50.0	51.5	1.5
在庫	55.5	53.5	47.0	47.5	51.5	52.5	49.0	55.5	55.5	55.5	55.0	53.5	56.5	53.5	51.5	45.5	52.5	48.5	▲ 4.0
価格	53.2	60.9	61.0	66.4	64.7	69.5	72.1	73.3	72.1	70.1	69.6	60.9	56.6	64.2	61.9	57.1	62.5	61.2	▲ 1.3
受注残高	52.0	50.5	48.0	52.0	51.5	48.5	50.5	52.0	56.0	55.5	55.0	48.5	44.0	47.5	52.5	47.0	48.0	45.5	▲ 2.5
新規輸出受注	52.0	46.5	58.0	55.5	59.5	56.0	53.5	56.5	59.0	53.5	57.0	57.0	49.0	56.5	52.0	54.0	55.5	51.0	▲ 4.5
輸入	48.0	50.5	53.0	54.0	54.5	51.0	53.5	53.5	50.0	57.0	50.5	46.5	47.5	53.5	47.5	48.0	48.5	54.0	5.5
在庫センチメント	59.0	60.0	59.5	61.5	60.0	61.5	60.0	57.5	67.0	57.5	55.0	58.5	59.5	56.0	59.0	57.5	63.0	59.5	▲ 3.5

(お願い) 本誌記載のデータは各種の情報源から入手・加工したものであり、その正確性と安全性を保証するものではありません。また、本誌は情報提供が目的であり、記載の意見や予測は、いかなる契約の締結や解約を勧誘するものではありません。